

2020.2.22.



# 市大創立140周年を迎えて

～サムライが時代を拓く～

大阪市立大学 学長

荒川哲男

2020年2月14日

## 教職員の皆さんへ

### 新型コロナウイルス感染症についての緊急警告メッセージ

学長 荒川哲男

新型コロナウイルス感染症の本邦での情勢は、時々刻々変化し、深刻化しています。現時点において、すでに感染症の拡大が生じており、感染の発生源となった地域の方との接触のない日本人からの発生が明らかになり、ついに死者も出るという新たなステージに至っています。

**今は誰でもがどこでも感染しうる状況になっています。とくに注意すべき場所は、**

1. 移動中の公共交通機関(バス、鉄道、飛行機など)やタクシー
2. 集会: 映画館、イベントなど

#### <注意事項>

1. 不要不急の外出の自粛
2. やむを得ない事情で外出する際は ①アルコール液の持参: 手洗い ②マスク

**\* 外出したら「自分の手にウイルスが付いている」と思ってください。無意識に手すりなどを触っています。コインも危ないです。その手で無意識に口鼻目を触っています。**



写真は百貨店で売ってるスプレーに消毒用アルコールを入れたもの。



# 新型コロナウイルス等から 身を守りましょう！

くしゃみや咳などで拡散したウイルスはドアノブや電車のつり革、パソコンなど、いろんな場所に付着しています。

多くの感染症は不特定多数の人が触った場所に手が触れることで、手を媒介して目、鼻、口などの粘膜から体内に侵入と言われていています。

手に付いたウイルスを手洗いで洗い流すことは感染予防に効果があります。

## さあ、みんなで手をあらおう!!



37.5 度以上の発熱とせき・たんの症状がある場合は、保健管理センターに連絡してください。  
上記症状がある人は、他の人にうつさないためにも必ずマスクを着用しましょう。

保健管理センター  
06-6605-2108

## 新型コロナウイルス等を周りの人にうつさないために...

せき、くしゃみが出るときは、  
マスクの着用をお願いします。



手で頻繁に触る  
携帯電話にも、ウイルスが  
付いているかも知れません。  
メーカーの指示に従って  
清潔にしましょう。

鼻の形にワイヤーを  
折り曲げましょう。

鼻から、あごまで、  
伸ばしましょう。



手で押さえるのは  
やめましょう。  
飛び散るウイルスも  
多いと思われます。



ティッシュで  
押さえたなら、  
できれば  
蓋つきのゴミ箱に  
捨てましょう。



マスクや、ティッシュがなければ  
手のひらではなく、  
ひじの内側で、押さえましょう。



イメージです  
手にウイルスが  
いっぱいつきます。



手では、ドアのノブやその他  
さまざまな所を触りますが  
ひじでは、あまり触りません。

保健管理センター

2020年2月3日(月)から毎週  
17:30-17:45

面白トークで大阪関西に元気  
と健康を届けます！

ラジオ大阪 AM1314

ラジコ (radiko) で無料視  
聴できます。

YouTubeで「元気出してゆこ  
う！てっちゃんねる」で検  
索すれば聴けます。



KAWASHIMA  
AMIRU

荒川哲男の

元気出して  
ゆこう。



ラジオから、大阪を健康に。

毎週月曜日 17:30~17:45

パーソナリティ／荒川 哲男(大阪市立大学 学長) アシスタント／河島 あみる

健康に関するご相談は、番組メールアドレス [te2@obc1314.co.jp](mailto:te2@obc1314.co.jp) まで。



動画でも配信。パソコン・スマホから「元気出してゆこう!てっちゃんねる」で検索

ラジオ大阪 OBC



Osaka City University

自己紹介

サムライへのこだわり

医工連携イノベーションへの道

リーダーに何が必要か

## 自己紹介

1950年(昭和25年)生まれ  
城東区東中浜町 2歳の時



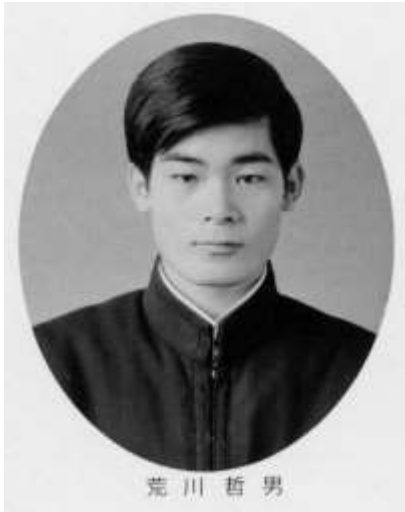
## 親父の言葉

- ・がまん、がんばり、がむしゃら
- ・為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり(江戸時代の米沢藩主、上杉鷹山(うえすぎようざん))
- ・「・・・とはなにか？」謎かけ:  
仕事から帰ってくるとひとつ



荒川宏 私の父 55歳のとき 私12歳

# 私の場合、なぜ、市大医学部を目指したのか？



荒川 哲男



伯井 真理子



(天王寺附属中学・高校同級生 川西君提供)

**交遊抄**

高校2年の年で150人中1000  
時のこと。活番。自分でも驚くほどの  
発で天真爛漫。集中力で猛勉強し、無事  
なクラスメートに地元の大阪市立大医学  
部の女性に一部に現役入学できた。

目ぼれした。彼女は3日「これで結婚も許して  
続けて夢に出てきて、私もらえろ」と思ったが、  
は思い切って電話で告白甘くはなかった。収入の  
した。半ば強引にお付きな私にお兄さんは厳し  
合いますことにな  
ったのだが、彼女  
の自宅でお兄さん  
に出くわす。

「どこの馬の骨  
か分からないやつ  
に妹と付き合う資  
格はない」。背筋  
が凍り付いた。こ  
の女性が現在の妻  
であり、お兄さん  
が大阪府医師会元会長の  
伯井俊明さんだ。

当時、私は北海道で農  
場を経営し、自然の中で  
暮らそうと考えていた。  
だが、お兄さんが医学生  
と聞き、自分を認めても  
らおとと私も医学部を目  
指した。当時の学力は学  
学長

**こわもての兄**

荒川 哲男  
対を押し切って卒  
業前に結婚した。  
しばらくしてよ  
うやく認めてくれ  
たが、もともとこ  
わもてで、食事や  
ゴルフに誘ってく  
れることはあつて  
も、褒めたり励ま  
してくれたりするこは  
なかった。そんなお兄さ  
んが、私が医学部の教授  
になった時には「おめで  
とう」と言ってくれた。

この言葉は今も私の力と  
なっている。(あらかわ  
・てつお 大阪市立大学

(日経新聞 2017年7月)

新春  
対談

# 伯井俊明 大阪府医師会長



伯井 俊明 大阪府医師会長

昭和38年(平成5年)改組合併。平成8年(昭和13年)4月大阪府医師会理事、10年4月副会長、同月8日日本医師会理事理事に就任。昭和38年(平成5年)改組合併。平成8年(昭和13年)4月大阪府医師会理事、10年4月副会長、同月8日日本医師会理事理事に就任。

## 高齢社会 医学教育

【大阪府医師会記者会見より】  
伯井 俊明(大阪府医師会会長)は、高齢社会の到来に伴って、医学教育の重要性がますます高まっていると指摘し、大阪府医師会として、高齢社会に対応した医学教育の推進に取り組んでいると述べた。

### 医局で培った仲間意識

【大阪府医師会記者会見より】  
伯井 俊明(大阪府医師会会長)は、医局で培った仲間意識が、医師としての心構えや、患者への対応に大きく影響しているとし、大阪府医師会として、医局での教育の重要性を強調し、医局での教育の推進に取り組んでいると述べた。



伯井 俊明

### 謹賀新年

一般社団法人 大阪府医師会

- 会長 伯井 俊明
- 副会長 中野 正俊
- 理事 高井 謙之
- 理事 藤原 隆二
- 理事 大平 真司
- 理事 植松 尚雄
- 監事 藤原 隆二
- 監事 大平 真司
- 監事 植松 尚雄

# 荒川哲男 全国医学部長病院長会議会長



荒川 哲男 全国医学部長病院長会議会長  
大阪市立大学医学部長

## に向けた と医師会

我が国が超高齢・人口減少社会となり、医療を守る医師の役割も新たな役割を求めている。医学教育において、専門化した高度な医学知識の習得に加え、患者個々の生活にかかわることができるひとりの人間としての医師像が求められている。そこで、新春特集では、全国医学部長病院長会議を率いる荒川哲男(大阪市立大学医学部長)と、伯井俊明(大阪府医師会会長)と、現代の医学生教育に基づく医師養成と教育専門団体である医師会への参画などについて対談した。ふたりは縁組の関係にあり、本誌初の兄弟対談である(司会：阪本愛理恵)。



【大阪府医師会記者会見より】  
荒川 哲男(大阪市立大学医学部長)は、超高齢・人口減少社会の到来に伴って、医師の役割も新たな役割を求めていると指摘し、医学教育において、専門化した高度な医学知識の習得に加え、患者個々の生活にかかわることができるひとりの人間としての医師像が求められていると述べた。

【大阪府医師会記者会見より】  
伯井 俊明(大阪府医師会会長)は、超高齢・人口減少社会の到来に伴って、医師の役割も新たな役割を求めていると指摘し、医学教育において、専門化した高度な医学知識の習得に加え、患者個々の生活にかかわることができるひとりの人間としての医師像が求められていると述べた。



# 荒川哲男の略歴

1975年3月	大阪市立大学医学部 卒業
1981年3月	大阪市立大学大学院医学研究科 内科系専攻内科学 課程修了
1981年4月～	大阪市立大学医学部 助手(「消化器病学」担当)
1987年10月～	同 講師(「消化器病学」担当)
1990年 2月～	カリフォルニア州立大学アーバイン校医学部 客員教授
1993年 1月～	大阪市立大学医学部 助教授(「消化器病学」担当)
1997年 9月～	カリフォルニア大学アーバイン校 医学部 特別客員教授
2000年10月～	大阪市立大学医学部 教授(「消化器内科学」担当)
2000年10月～	同 医学部附属病院 消化器内科 部長
2000年10月～	同 医学部附属病院 内視鏡センター 部長
2004～2006年	大阪市立大学 医学部附属病院 副院長
2008～2012年	同上
2010年1月～	アリゾナ州立大学医学部 客員教授
2012年4月～	大阪市立大学医学部長兼医学研究科長
2012年12月～	香港中文大学医学部 客員教授
2014年9月～	一般財団法人 ものづくり医療コンソーシアム 理事長
2014年12月～	大連大学 客員教授
2014～2016年	全国医学部長病院長会議 会長
2016年4月～	大阪市立大学 理事長兼学長
2017年10月～	大学コンソーシアム大阪 理事会

# 人生最大の挫折・・・1997年

「勝ったら行かん。負けたら行く」



菊屋

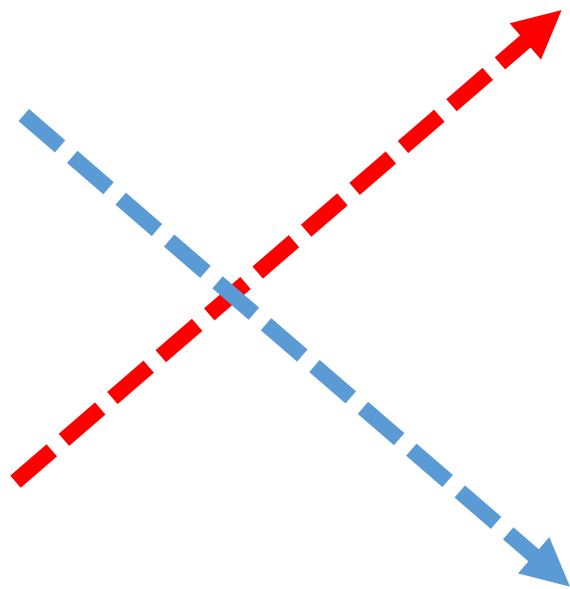
冬の時代が到来・・・

でも、仲間がいたから乗り切れた！

## 私の座右の銘

人間万事塞翁が馬

不幸が起こったとき



自己紹介

サムライへのこだわり

医工連携イノベーションへの道

リーダーに何が必要か

五代友厚 1880年 大阪商業講習所設立(大阪市立大学の前身)

「ファーストペンギン」





鳥井信治郎 大阪商業学校\*1890(明治23)中退  
サントリー創始者

(注)\*のちの大阪市立大学



「やってみなはれ」

やってみなはれ、やらないわからしまへんで。



Osaka City University





「してみせて 言ってきかせて させてみる」

「ファーストペンギン」

上杉鷹山 江戸中期の大名で、  
出羽国米沢藩の9代藩主



# サムライへのこだわり

## ＜五代友厚の性格＞

報恩 (恩をうけたら必ず報いる)  
忠 (まじめ 誠実)  
他利 (自利より他利を優先)  
適材適所・人脈づくりと扱い  
(人間を大切に特徴を生かす)



五代友厚  
「近代大阪経済の父」



NHKドラマ「あさが来た」  
五代友厚役の  
ディーンフジオカ

➡ 「サムライ魂」

## ✓ 五代が中心となり大阪商業講習所設立(1880年)

大阪商業講習所は、市立大阪商業学校(1889年)、市立大阪高等商業学校(1901年)、市立大阪商科大学(1928年。日本最初の市立大学)を経て、戦後の学校制度の大改革により、新制総合大学である**大阪市立大学**が誕生。

# 五代友厚像除幕式 (2016.3.19.土曜日)



産 経 報

## 「五代さま」が来る

NHK連続テレビ小説「あさが来た」で脚光を浴びた大阪商工会議所の初代会頭、五代友厚（1836〜85年）の銅像＝写真（大阪市大同窓会事務局提供）＝が3月、創設に携わった大阪市立大学の杉本キャンパス（同市住吉区）

## 大阪市立大銅像を設置

と、同窓会が今春の生誕180年に合わせ、2年前から寄付を集めるなどして準備。偶然、ドラマによる「五代ブーム」と重なったという。

銅像は高さ約3・4メートル。右手に書物を持ち、目線は遠い海外を見つめるようにした。「今以上に勉学に励み、海外にも目を向けてほしい」（同窓会事務局）との学生へのメッセージが込められており、事業費約300万円の大半は卒

になった。銅像などが置かれたとしても整備

で、明治13年の前身となるを創設し、商した。五代の関与した大阪中央区）や大設置されてい

工当期の促進のため、耐震改修工事の再開を促すという

# 消化器のSAMURAIたち

SAMURAI Team

Philosophy

ぶれない keep straight  
ずれない keep steady  
もれない keep secret



0年頃

日本消化管学会 SAMURAI Team  
初代代表 荒川哲男

## Randomised clinical trial: rabeprazole improves symptoms in patients with functional dyspepsia in Japan

R. Iwakiri<sup>\*1</sup>, K. Tominaga<sup>†1</sup>, K. Furuta<sup>‡1</sup>, M. Inamori<sup>§</sup>, T. Furuta<sup>¶</sup>, H. Masuyama<sup>\*\*</sup>, K. Kanke<sup>††</sup>, A. Nagahara<sup>‡‡</sup>, K. Haruma<sup>§§</sup>, Y. Kinoshita<sup>‡</sup>, K. Higuchi<sup>¶¶</sup>, S. Takahashi<sup>\*\*\*</sup>, M. Kusano<sup>†††</sup>, K. Iwakiri<sup>‡‡‡</sup>, M. Kato<sup>§§§</sup>, M. Hongo<sup>¶¶¶</sup>, H. Hiraishi<sup>††</sup>, S. Watanabe<sup>‡‡</sup>, H. Miwa<sup>\*\*\*\*</sup>, Y. Naito<sup>††††</sup>, K. Fujimoto<sup>‡‡‡‡</sup> & T. Arakawa<sup>†</sup>

\*Department of Internal Medicine & Gastrointestinal Endoscopy, Saga Medical School, Saga, Japan.

†Department of Gastroenterology, Osaka City University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan.

‡Department of Gastroenterology and Hepatology, Shimane University School of Medicine, Shimane, Japan.

§Gastroenterology Division, Yokohama City University Hospital, Kanagawa, Japan.

¶Center for Clinical Research, Hamamatsu University School of Medicine, Shizuoka, Japan.

\*\*Masuyama Gastrointestinal Clinic, Tochigi,

### SUMMARY

#### Background

The efficacy of proton pump inhibitors (PPIs) for treating functional dyspepsia (FD) is not well established.

#### Aim

This study, named the **SAMURAI** study, aimed to assess the efficacy and dose-response relationship of rabeprazole in Japanese patients with FD in a double-blind, randomised, placebo-controlled trial.

**SAMURAI study: Suppression of Acid Milieu with Rabeprazole Improving Functional Dyspepsia**

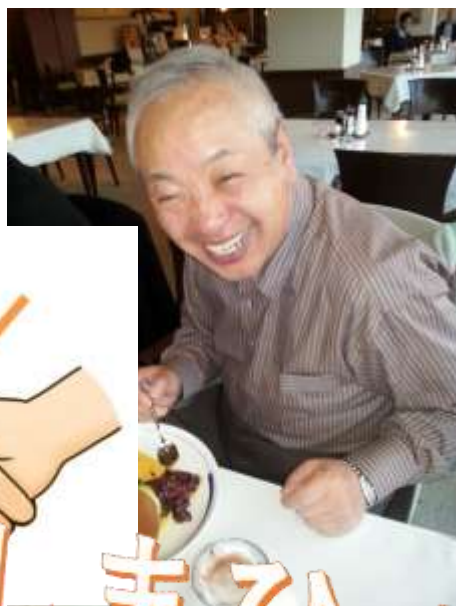
diagnosed using the Rome III criteria. Subjects who completed a 2-week of single-blind placebo treatment in a run-in period were randomly assigned to 8 weeks of double-blind treatment with

# ものづくりのSAMURAIたち



一般財団法人 ものづくり医療コンソーシアム設立 2013年9月

立花太郎先生  
化学生物系専攻  
バイオエンジニアリング領域  
創薬生命科学分野 教授



評議員



サムライ中小企業60数社

# サムライの定義

Wikipedia:これといった厳密な定義は存在せず

→言いたい放題

## 理念

1. 他利→自分より他人を優先
2. 忠義→恩に報いる
3. 尊敬→高い人格や行為を敬う

**方針** ぶれない、ずれない、もれない

**概念** サムライは道(どう)

: 武士道 Way of SAMURAI

**条件** Last SAMURAIの鑑賞

**判断基準** また一緒に飲みたい人かどうか



## あるある2通りの人間 ～あなたはどっち(になりたい)?

1. 自分中心の人か、他人を大事にする人か
2. 自慢する人か、聞き上手な人か
3. 偉い人物と知り合いという人か、偉い人物が寄ってくる人か
4. 「そやけど」という人か、「そやね」と言う人か
5. 言い訳の人か、反省の人か
6. できない理由を探す人か、まずやってみる人か
7. 前例にこだわる人か、先陣を切る人か

非サムライ

サムライ





自己紹介

サムライへのこだわり

医工連携イノベーションへの道

リーダーに何が必要か

# BioMedical Forum 2020

第10回大阪市立大学「バイオインターフェース  
先端マテリアルの創生」シンポジウム  
第8回大阪府立大学バイオ・メディカル・フォーラム

令和2年2月6日(木)13:00~19:30

大阪市立大学工学部大講義室  
(杉本キャンパス)

## 基調講演

磯谷 桂介 氏  
(文部科学省 科学技術・学術政策 研究所 所長)

## 招待講演

植松 智 先生  
(大阪市立大学大学院医学研究科 教授)  
呉 準席 先生  
(大阪市立大学大学院工学研究科 准教授)  
児島 千恵 先生  
(大阪府立大学大学院工学研究科 准教授)

<https://www.bmec.cere.eng.osaka-cu.ac.jp/bmf2020.html>

連絡先(世話人): 白藤 立  
大阪市立大学大学院工学研究科  
医工・生命工学教育研究センター センター長  
TEL: 06-6608-2681, E-mail: shirafuji@osaka-cu.ac.jp



# スマートホスピタル事業（2018年開始）

## 市大附属病院B2にAIルームを設置(2018.6.)

< 構成員 >

医学研究科医療統計学准教授	斯波 将次
工学研究科情報工学科教授	辻岡 哲夫
医学研究科放射線診断学・IVR学	植田 大樹
市大客員研究員 NTTデータ関西	原田 慎
担当事務 市大附属病院庶務課	浜本達也

## 事業

- ・ 医工連携「AIワークショップ」
- ・ 月1回の「AI理論講義」
- ・ 月1回の「AIハンズオン」
- \* 工学部の辻岡先生にご協力いただいています

## スマートホスピタルに向けた今までの取り組み例

身体や行動の不調を検出

● 歩くだけで足腰の病気を診断(進行中)

歩格の動きで病気を診断 (モーションキャプチャー利用)

Deep Learning × Skeleton tracking

1. 医用モーションキャプチャーを用いて、検査・運動時の動作を高精度に人物の関節データから取得する。  
2. 取得したデータは、(Deep Learning)の学習データとして利用する。  
3. AIでDeep Learning (姿勢解析)。

カメラで撮影するだけ

表情と会話で認知機能推定

● 会話形ロボットで認知症の診断を支援

顔の表情と会話音声で認知症を診断

音声、表情をつかえばモーション分析 + ディープラーニングの活用

表情: 怒り、悲しみ、驚き、恐怖、不安、喜び、満足、不満、怒り、悲しみ、驚き、恐怖、不安、喜び、満足、不満

認知: 言語理解力、記憶力、計算力、読解力、推理力、判断力、計画力、実行力、抑制力



ハンズオン



講義

AIによる診断支援

● マンモグラフィーからの乳がん診断支援

市大病院が保有する1000人のマンモグラフィー3000枚以上の画像データをディープラーニング解法を用いて、診断を支援する放射線科における研究プロジェクト。今年度中にチーム発足と成果についてプレスリリースを予定しています。

【業務フロー】

マンモグラフィー → AI診断 → 医師確認

【業務内容】

- マンモグラフィーデータ
- マンモグラフィー画像
- マンモグラフィー診断結果
- マンモグラフィー診断結果

高い診断率

スマートホスピタル

在宅支援

画像診断

診断支援

患者子測

医療消耗品在庫管理

クリニカルパス子測

スマートホスピタル (AIによる事象予測)

## 工学・医学共同で実施したAI講演会

第1回 “健康・医療×AI” 勉強会  
～AIで変わる未来の形、スマートホスピタルを目指して～

### 健康・医療の分野において AIで何ができるのか？

日時 2019年 3月20日(水曜) 18時開始  
場所 大阪市立大学医学部附属病院5階 講堂

18時～20時30分(予定)

「開会の挨拶」 医学研究科長 大畑建治

- 勉強会とスマートホスピタルAIワーキング 知と健康のグローバル拠点事業統括室長 斯波 将次
- AIによる乳がん・脳動脈瘤診断 放射線科 植田 大樹
- 歩くだけで足腰の疾患を早期診断できるDiagnostic aisleの開発 整形外科 高橋 直治
- 芸術と科学の出会い 笑いと癒やしを可視化・定量化する試み** 工学研究科 辻岡 哲夫
- 統計学と機械学習 医療統計学 加葉田 大志朗
- 企業におけるAI関連事業の取り組み NTTデータ 技術革新統括本部 技術開発本部 エポリューションalITセンタ 先進AI技術担当課長 樋口 晋也

**特別講演**  
演題名 「IoT、BigData、AIが切り拓く、第4次産業革命」  
大阪市立大学大学院都市経営研究科・都市ビジネスコース教授  
元Google 米国本社 副社長兼 Google Japan 代表取締役社長  
村上 憲郎

「閉会の挨拶」 病院長 平田 一人

主催:知と健康のグローバル拠点事業統括室、共催:医学部4TR研究センター

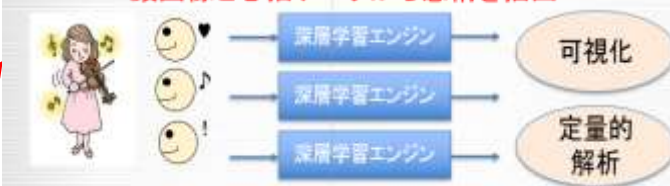


工学研究科 辻岡先生発表

## 芸術と科学の出会い 笑いと癒やしを可視化・定量化する試み

### 工学×文学×医学×都市プラザ

- 芸術を工学の知見で客観的に解析できる可能性！  
顔画像と心拍データから感情を抽出



被験者の表情をカメラで撮影



アニメ表示

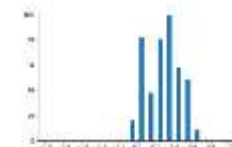
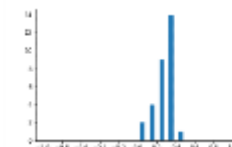


可視化



目視だけでは見出せなかった情報を定量的に見出す

	心	心	心
演説者1	0.156	2.919	0.054
演説者2	0.204	1.747	0.183
演説者3	0.155	2.772	0.056
演説者4	0.273	2.285	0.183
演説者5	0.473	2.404	0.188
演説者6	0.268	1.476	0.243
演説者7	0.202	2.287	0.131
演説者8	0.266	1.401	0.187
演説者9	0.161	4.768	0.029
演説者10	0.419	2.094	0.143
演説者11	0.563	1.553	0.247
演説者12	0.156	4.154	0.022





Wedge REPORT

2019年8月15日

## コマツを救った坂根顧問が語る製造業復活のカギ

逆境を乗り越えた経営者の格言

WEDGE編集部



市大同窓会東京支部総会にて(2019.11)





笑顔あふれる知と健康のグローバル拠点 ~健康科学領域のさらなる強化  
 Global hub of wisdom and wellness with full of smile ~OCU

大阪市民の健康寿命の延伸  
 ~生き生き健康まちづくり~

大阪市立大学のブランディング

- 市大の叡智を集結し  
新たな健康領域を開拓
- 未来の生き生き生活をモデリング
- 企業との連携を促進
- 大阪の産学官連携を牽引

「匠」の結集

「叡智」の結集

「身体力」の結集

ものづくり医療コンソーシアム  
イノベーションな機器開発

学部・研究分野を超えた連携を強化し  
異分野・異業種のクロスイノベーションを加速

アスリートネットワーク  
科学的手法による新体力分析  
データの集積

ステークホルダー連携

健康イノベーション

市民参加

同窓会組織  
大阪府中小企業家連合  
経済団体

医療・科学・技術  
情報(ビッグデータ)  
衣食住、スポーツ、文化

健康促進  
スポーツ科学  
市民のアクティブヘルスライフ支援  
健康スポーツの情報発信

スローガンの達成により大阪市立大学のウェルネス  
ブランドが実現

大阪市立大

ものづくり

アスリート

# 健康産業創出 3本の矢

大阪市立大学の新構想

健康医療機器・サービスの創出



アオキ  
青木豊彦会長  
【匠】の結集  
ものづくり医療  
コンソーシアム  
イノベーションな  
機器開発



大阪市立大  
荒川哲男学長  
【叡智】の結集  
医学部を中心に  
分野・業種を超えた  
イノベーション  
を加速



前全日本女子バレー監督  
柳本晶一氏  
【身体力】の結集  
アスリートネットワー  
ク  
科学手法による  
新体力分析データの  
集積

荒川哲男理事長兼学長が明らかにした。医学部などの理系、文系の全学部、大学院、付属研究機関を横断する学長直轄組織を新たにつくる方向で準備を進めている。市内の研究成果を産業界、スポーツ界、地域社会に広く還元、画期的な健康医療関連の商品開発や、科学的分析に裏付けられた体力づくりの方法論の確立などに役立ててもら

このような連携で全学的な研究推進体制をつくる背景には、市民に開かれた公立大学として、課題解決型の研究推進能力を持った都市型総合大学としてのブランド確立とともに、医療、健康、スポーツに強みを持つ大阪の新産業育成に貢献する狙いがある。

大阪市立大学(大阪市住吉区)が、健康医療関連の機器やサービスの研究開発を目的に、五輪メダリストらが参加する一般社団法人「アスリートネットワーク」と連携協定を結ぶ。東大阪のものづくり企業と進めている産学連携とあわせ、「3本の矢」で関西経済の牽引役を担う構想だ。

アスリートネットワークは平成22年に結成された。前全日本女子バレー監督の柳本晶一さんが理事長を務め、陸上の朝原宣治さんやシンクロナイズドスイミングの奥野史子さんが参加。引退した選手の支援や、スポーツを通じたまちづくり活動に取り組んでいる。市大は26年9月に医療機器開発を目的に、一般社団法人「ものづくり医療コンソーシアム」と連携協定を締結した。同法人の理事には東大阪発の人工衛星「まいど1号」プロジェクトを推進した航空機器部品メーカー、アオキの青木豊彦会長が就任している。

## 健康寿命延ばす取り組みで連携協定

大阪市と市大 認知症アプリなど共同開発

大阪市と大阪府立大学は28日、市民の健康寿命を延ばす取り組みに関する包括連携協定を結んだ。写真。市の持つ膨大なデータと大学の研究成果を組み合わせ、科学的な知見を踏まえた実効性の高い行政サービスの実現を目指す。

具体的な取り組みでは、市が平成30年度に始める次期健康増進計画の策定に市大研究者が参画したり、認知症の予防につながるアプリを共同で開発したりすることを検討している。

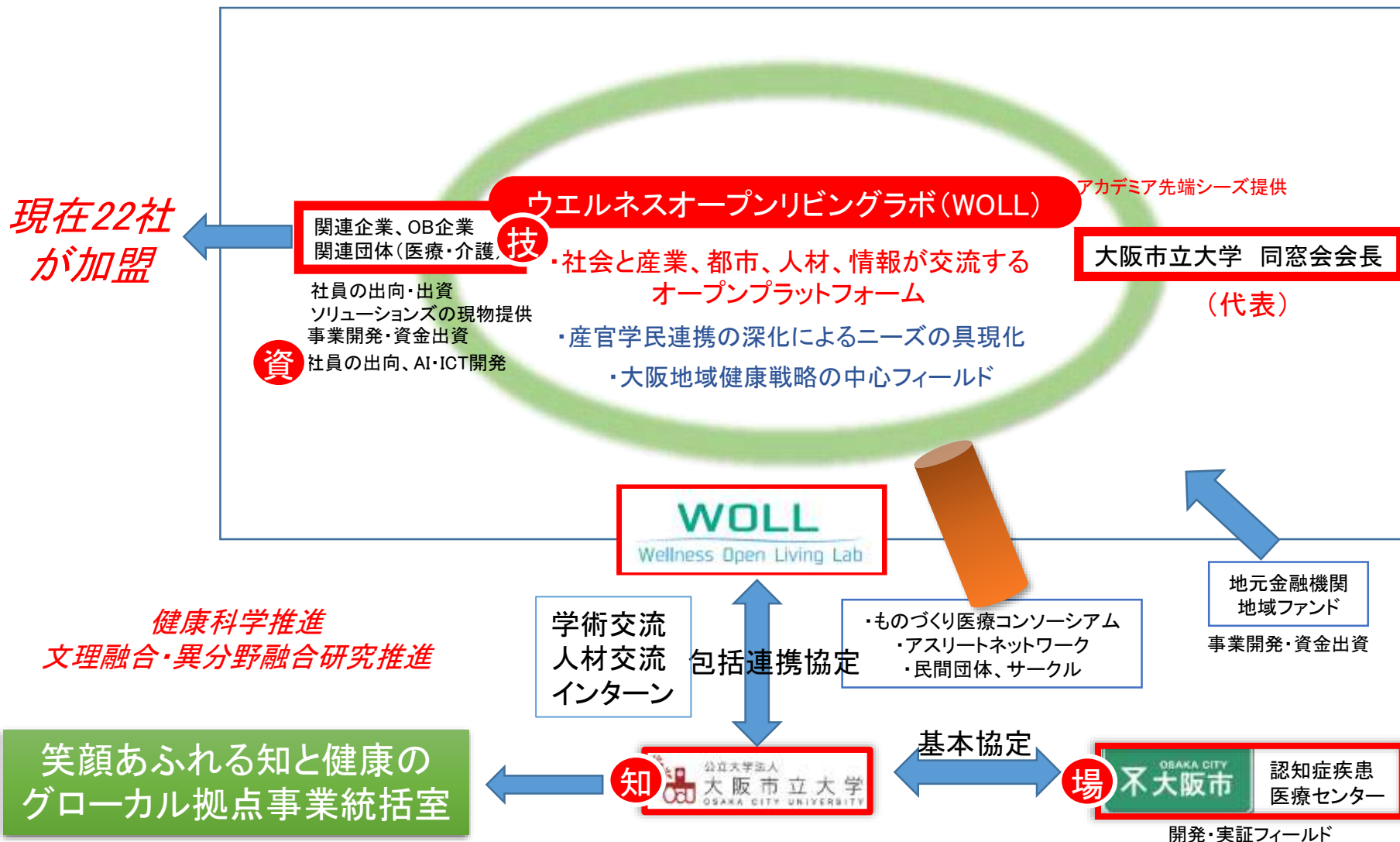
吉村洋文市長は「効率的な住民サービスのためには科学的な根拠や知見を踏まえた政策決定が重要だ」と述べ、荒川哲男学長は「市大の強みを生かし、健康寿命延伸など市の課題解決につなげたい」と話した。

また、市大を市のシンクタンク機能と



して正式に位置づける基本協定も同時に締結。これまでも部局や研究室単位での協力関係はあったが、双方の役割を明確にし、窓口を一本化することで連携を強化する。

# 合同会社WOLL(2017.2.28設立)との連携



# WOLL加盟企業

**WOLL**  
Wellness Open Living Lab



アカカベ(株)



(株)アシックス



(株)BCC

BCC株式会社



(株)ドットテック

E-DESIGN

(株)E-DESIGN



エーザイ(株)



CURRENT DYNAMICS

(株)カレントダイナミクス



(株)ダイセル



阪和興業(株)



(株)飯田産業



光亜興産(株)



(株)レキオ・パワー・テクノロジー



(株)マンダム



ニプロ(株)

NTT DATA

(株)NTTデータ関西



小野薬品工業(株)



長岡香料(株)



(株)シグナルトーク



新和商事(株)

SUNTORY

(株)サントリー

TAKAZONO

(株)タカゾノ



塚喜商事(株)

(ABC順)

大阪を元気にするために集まったサムライ企業達

1. 本会社は、**健康寿命を延伸**するため、**認知症などの健康科学関連の課題解決を目標**に、新たな研究領域を開拓しプロダクト化すること、および、データの利活用により健康の増進と地域・産業の活性化、人材育成に寄与することを企図する。
2. 本会社は、健康科学関連の課題に応じた知の創出、開発、実証あるいはコンサルティングを推進することにより、**大学、企業、行政、住民**等が連携し、モノやサービス、行政施策等を共創していくことを主体とする。

## 大阪市大と認知症研究など連携

エーザイなど出資のWOLL

エーザイ、小野薬品工業、ニプロなど14社が共同出資する合同会社ウェルネスオープンリビングラボ（WOLL、大阪市阿倍野区、児玉隆夫代表社員）はこのほど、大阪

健康課題を解決し、健康寿命の延伸を目指す取り組みに関する包括連携協定を締結したと発表した。同協定に基づき、WOLLと大阪市立大学は、認知症などの健康課題に対する解決方法の開発や実用化に取り組む。

WOLLは認知症などの健康課題を解決し、健康寿命の延伸を目指すことを目的に7月に設立。大阪市立大学同窓会長・元学長の児玉隆夫氏を代表社員に、エーザイとNITテータ関西が業務を執行する。アシックス、小野薬品、ダイセル、ニプロ、マンダムなどが出資している。

今後、同協定に基づき、認知症などの健康課題に関する学術研究、先端技術の開発、その実証・実用化に取り組む。具体的には健康データの収集・解析、人材育成を行うことなどで健康課題解決につながる製品やサービスを開発・提供する。



## 認知症研究 14社と連携

大阪市立大  
A一や人材交流

大阪市立大学は3日、認知症の早期発見などの研究で民間企業14社と連携すると発表した。人工知能（AI）など患者のデータを解析するための

技術の活用や研究に携わる人材の交流で協力する。大阪府は全国の都道府県の中でも平均寿命が健康関連の研究開発などを手掛けるウェルネス

オープンリビングラボ（大阪市）と包括連携協定を結んだ。同社は小野薬品など健康関連の事業に携わる関西企業を中心に

大阪市長の荒川哲男氏は「大阪にとまらず、全国に発信できる産学連携のモデルをつくりたい」と話した。

2017年7月4日 NHK「おはよう日本」で放映

大阪城東部地区のまちづくりのコンセプト、  
土地利用・基盤整備計画(たたき台)等について

■地方公共団体	氏名
大阪府 副知事	田中 清剛
大阪市 副市長	高橋 敬
大阪市 城東区長 (オブザーバー)	松本 勝己
大阪市 東成区長 (オブザーバー)	麻野 篤 (欠席)
■民間事業者等	
西日本旅客鉄道株式会社総合企画本部 部長	畑中 克也 (代理)
大阪市高速電気軌道株式会社 執行役員	土肥 孝行
独立行政法人都市再生機構 理事・西日本支社長	新居田 滝人
公立大学法人大阪 理事長	西澤 良記
大阪府立大学 学長 (オブザーバー)	辰巳砂 昌弘
大阪市立大学 学長 (オブザーバー)	荒川 哲男
■学識経験者	
立命館大学理工学部環境都市工学科 教授	岡井 有佳
大阪市立大学大学院工学研究科 教授	嘉名 光市
大阪大学サイバーメディアセンター センター長・教授	下條 真司
大阪府立大学研究推進機構特別教授 大阪府立大学観光産業戦略研究所長	橋爪 紳也

※事務局は大阪府住宅まちづくり部、大阪市都市計画局が務める。

※オブザーバーとして関係部局等も出席。

# 1. 大学立地を想定した場合の大阪城東部地区のまちづくりコンセプト及び戦略(案)

コンセプト

## (仮称)大学とともに成長するイノベーション・フィールド・シティ

- ・新大学を先導役にして、観光集客・健康医療・人材育成・居住機能の集積により、多世代・多様な人が集い、交流する国際色あるまち



コンセプトを具体化する戦略・シナリオ等

## 1. 街にひらかれ、街とともに成長する「次世代型キャンパスシティ」

- ① 街にひらかれたキャンパスシティ (keyword: 市民開放・産学官民連携・国際交流)
  - ・都心立地を活かし、市民開放・産学官民連携・国際交流などの機能を有する新大学を核としたまち (⇒例. 大阪工業大学梅田キャンパス、横浜教育文化センター跡地、中野四季の都市、NYコーネルテック等)
- ② 街とともに成長するキャンパスシティ (keyword: 街の成長牽引・リビングラボ)
  - ・新大学のフロントラインが先導役となり、街の成長を牽引し、随時、街の課題を解決し発展するまち (⇒例. 柏の葉アーバンデザインセンター、ナレッジキャピタル、WISE Living Lab (たまプラーザ駅北側地区) 等)

## 2. 健康医療・環境等の既存資源を活かした「スマートシティの実証・実装フィールド」

- ① スマートエネルギー、スマートモビリティ等の実証・実装フィールド (keyword: スマートエネルギー・スマートモビリティ)
  - ・豊富な水・緑、供給処理施設を活かしたスマートエネルギーの実証・実装や、基盤整備を伴う大規模開発である点を活かしたスマートモビリティの実証・実装フィールド (⇒例. 柏の葉スマートシティ、NYハドソンヤード開発、品川シーズンテラス 等)
- ② スマートエイジングシティの実証・実装フィールド (keyword: スマートエイジング)
  - ・大学と、健康医療機関、UR、企業等が連携し「健康寿命の延伸」「QOLの向上」「住み続けられる環境形成」に先導的に取り組むまち (⇒例. 柏の葉スマートシティ、UR大規模団地をフィールドとした取り組み (河内長野市南花台団地、高蔵寺NTなど) 等)

## 3. 多様なひと、機能、主体が交流する「クロスオーバーシティ」

- ① 多様なひと: 多様な世代、国籍、目的(学生、居住者、ワカ、観光客)の人々が交流するまち (keyword: 学生+居住者+ワカ+観光客)
  - (⇒例. NYハドソンヤード開発 等)
- ② 多様な機能: 職住遊学、多様な機能が重層的に集積し、豊かな水・緑とも調和したまち (keyword: 職住遊学・重層空間)
  - (⇒例. NYハドソンヤード開発(操車場上部利用)、品川シーズンテラス(芝浦水再生センター上部利用) 等)
- ③ 多様な主体: 産学官民、多様な主体が連携し、エリアマネジメントを展開するまち (keyword: エリマネ)
  - (⇒例. 柏の葉アーバンデザインセンター 等)



# 3. 地区内の土地利用・基盤整備計画(たたき台)の提案

コンセプト・戦略及び展開イメージ等をふまえ、土地利用計画のゾーニング及び基盤整備計画については以下のとおり。

## (1) 基本的な考え方

・充実した交通インフラや大阪城公園に隣接した立地特性を活かし、土地利用転換・機能更新と併せて基盤施設や水辺空間等の整備を進め、東西軸のヒガシの拠点に相応しい土地の高度利用と良好な市街地環境の形成を図る。

## (2) 地区内の土地利用計画 (たたき台)

～ゾーニングの考え方(骨子)～

### ① 『イノベーション・コアゾーン』

従来型の整備方式に加え、民間活力を導入した段階的な整備を想定。

- ・1期としては、土地の高度利用を図りながら、まちに開かれた新大学の都心キャンパス(森之宮キャンパス)を整備する。
- ・1.5期として、民間活力を導入し土地の高度利用を図りながら、大学施設関連機能を中心に、国際色ある業務・商業・宿泊・居住などの多様な交流・連携機能等を確保してイノベーションの誘発を図る。

### ② 『親水空間+立体活用ゾーン』

イノベーション・コアゾーンと連担し、

- ・河川との親水性や大阪城公園との一体性を図る。
- ・鉄道施設・下水処理場等の上部利用等により、立体的な土地の高度利用を図る。

### ③ 『多世代居住複合ゾーン』

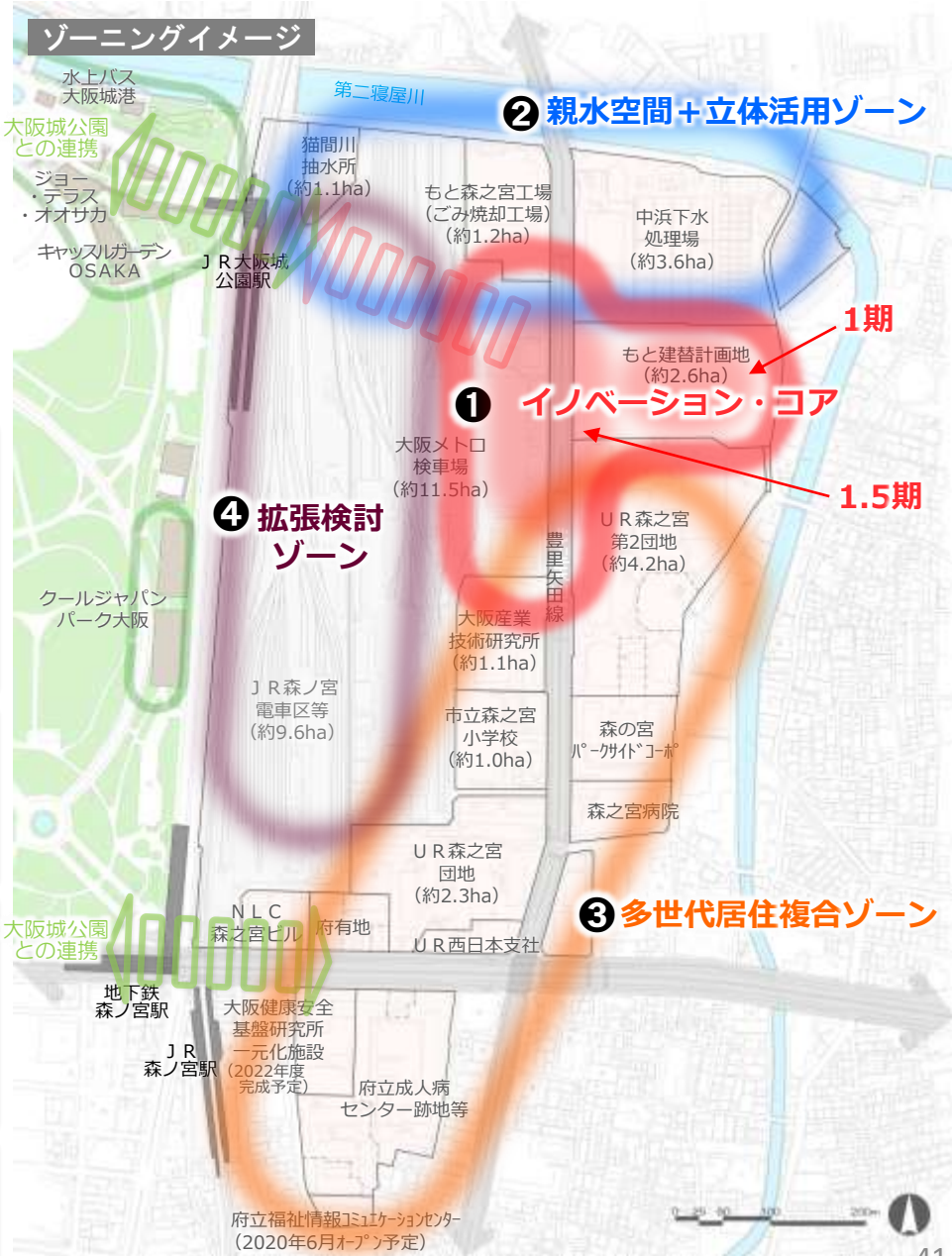
イノベーション・コアゾーンと連担し、

- ・複数立地する健康医療機能等と連携し、スマートライフの実現を図りながら、多様な世代が健康で安全に住み続けられる、にぎわいにも寄与する商業・業務なども含めた居住環境の実現を図る。

(※多様な世代：学生、子育て層、ファミリー層、高齢者 など)

### ④ 『拡張検討ゾーン』

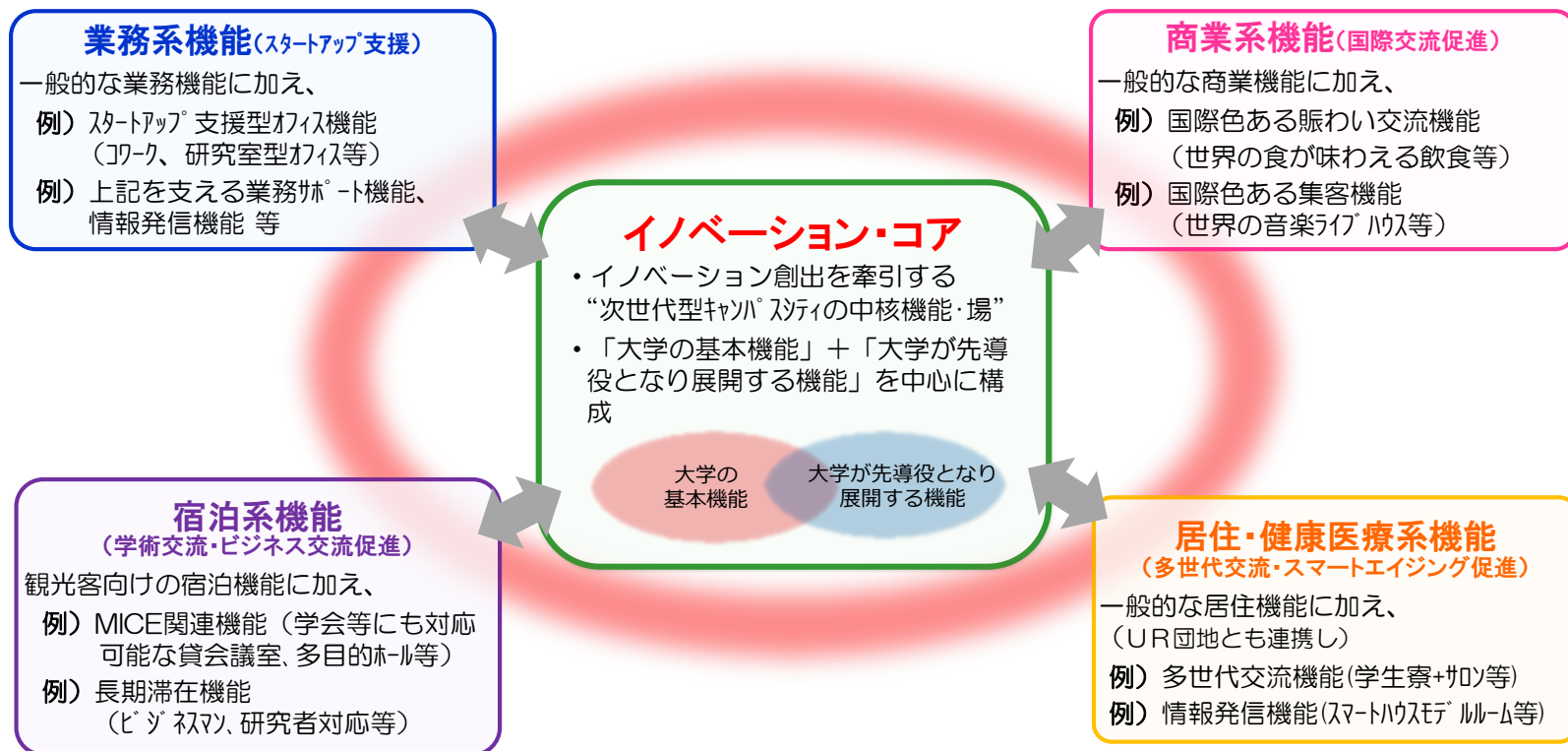
・当面は鉄道車庫として継続利用し、将来的には、社会動向や地区内のまちづくりの動向を踏まえ、上部利用範囲の拡大や土地利用転換等も検討する。



## 2. コンセプト及び戦略を受けての展開イメージ(案)

### (1) 『次世代型キャンパスシティ』の展開イメージ案 ~「新大学基本構想」「第1回検討会におけるご意見」を踏まえたイメージ案~

- ◆ 次世代型キャンパスシティの中核機能・場を「**イノベーション・コア**」と位置付ける。
- ◆ 「イノベーション・コア」は、「大学の基本機能」+「大学が先導役となり展開する機能」を中心に構成する。
  - ・大学が先導役となり展開する機能に関しては、次頁に示す通り、大学の基本機能に加え、「スマートシティ推進機能」「技術イノベーション機能」「文化・芸術、国際交流機能」「都市シカワツ機能」「大学、研究所のテラト等機能」などの導入を図る。
  - ・また、地域研究する大学が先導役となり、市民や学生ユーザーなども巻き込みながら、産学官民連携のもと地域課題を解決するような、幅広いオープンイノベーションの展開を図る。
- ◆ 次世代型キャンパスシティでは、下図のように「イノベーション・コア」を中心に、新たなイノベーションが誘発されるよう多様な機能の集積・連携を図る。



# イノベーション・コア

## 大学の基本機能

### ◆ 都心キャンパス機能

- ⇒大阪の発展を牽引する「知の拠点」である新大学の存在を存分に活かした新たなコミュニティの形成
- ⇒大学のフロントラインとして、杉本キャンパスや中百舌鳥キャンパスなどと連携したイノベーションの誘発

## 大学が先導役となり展開する機能

### ◆ スマートシティ推進機能

- ⇒データ連携プラットフォーム
  - ・府・市民、行政、大学、民間が共創（活動）できるフィールドの実現
  - ・アプリの横展開および統合型アプリ開発支援など
- ⇒データマネジメントセンター
  - ・行政などの各種ビッグデータの管理、分析、活用
  - ・阿倍野キャンパス（医学）、中百舌鳥キャンパス（工学、情報学他）と連携したデータ利活用のマッチング、コーディネート機能
  - ・地区内や周辺の各種データの収集・分析・活用による課題解決やまちづくりの推進/リビングラボの拠点施設
- ⇒スマートユニバーシティ
  - ・セキュア（安全）な状態で学内のデータを収集・分析し、教育支援、大学生活の質を向上
  - ・最新の研究開発技術等の実証支援

### ◆ 都市シンクタンク機能 (研究・共創を支援するコミュニティの形成)

- ⇒大阪府・市・大学法人合同プラットフォーム
  - ・強力なタッグのもと、府市の喫緊の都市問題に対応
  - ・府市や公的研究機関、民間からの外部人材も入れる知・人・財・力、人事交流
- ⇒(仮称)大阪森之宮リビングラボ：コワーキングスペース、カンファレンス・スタジオ等
  - ・市民等のエンドユーザーも参画した産学官民によるオープンイノベーション
  - ・アカデミア×イノベータのコラボレーション

### ◆ 技術インキュベーション機能（バイオエンジニアリング、医工連携等）

- ⇒産学共同ラボ+交流センター
  - ・理工系のサテライト機能
  - ・大学の先端的研究をアピールし共創を誘発
  - ・大学（医学、生活科学、リハビリ学、工学他）と企業・ものづくり産業等との共同研究やマッチング機能等
- ⇒万博後のコンテンツ等の継承発展に資する機能
  - ・「スマートリハビリテーション研究センター」によるスマートエイジング・シティなど

### ◆ 人材育成機能

- ⇒リカレント教育の場
  - ・大阪の発展に貢献する専門職業人、専門的な知識・技能等を有する企業経営者等の養成

### ◆ 文化・芸術、国際交流機能

- ⇒アート、リベラルアーツの多目的スペース
  - ・文化・芸術、人文科学の知の創出と発信
- ⇒新しい形のライブラリー
  - ・デジタルコンテンツの充実、メーカースペースなど
  - ・学生に加え、府・市民、企業にも開放/リビングラボの拠点施設
- ⇒大学コンソーシアム機能等
  - ・研究・共創を支援するコミュニティの形成

### ◆ 大学、研究所のサテライト等機能

自己紹介

サムライへのこだわり

医工連携イノベーションへの道

リーダーに何が必要か

## あるある2通りの人間 ～リーダーになるために

1. 自分中心の人か、他人を大事にする人か
2. 自慢する人か、聞き上手な人か
3. 偉い人物と知り合いという人か、偉い人物が寄ってくる人か
4. 「そやけど」という人か、「そやね」と言う人か
5. 言い訳の人か、反省の人か
6. できない理由を探す人か、まずやってみる人か
7. 前例にこだわる人か、先陣を切る人か

他利  
共感  
信頼

肯定  
学習  
挑戦  
勇気

非サムライ

サムライ



坂本真宏くん

市大工学研究科M2

WBOアジアパシフィックフライ級チャンピオン  
14戦13勝9KO1敗

マカオで世界戦挑戦 2018.12.31



### 大阪市大構内でプロボクシング開催

大阪市大大学院工学研究科に籍を置く異色のプロボクサー、坂本真宏（六島）が、今月26日に母校体育館（大阪市住吉区）で世界ボクシング機構（WBO）アジア・パシフィック・フライ級王座決定戦に挑む。公立大学構内でのプロボクシング開催は珍しく、大学も準備に本腰を入れている。

坂本は昨年末、初の世界挑戦となった国際ボクシング連盟（IBF）フライ級タイトルマッチでTKO負けした。もともと初防衛戦を母校で開催する計画だったがかなわず、いったん返上したアジア・パシフィック・フライ級王座への「返り咲き」戦を行うことになった。相手は同級3位、阪下優友（角海



母校での王座決定戦に闘志を燃やす坂本 ー大阪市住吉区

### 「母校に錦」院生・坂本挑む

WBO AP フライ級 3位

坂本 真宏 (WBO)

Fly Weight VS

阪下 優友 (IBF)

W Title Match

WBO アジアパシフィックフライ級王座決定戦 12R  
WBO アジアパシフィックバンタム級タイトルマッチ 12R

2019.5.26 sun OPEN 13:30 GONG 14:00

大阪市立大学 第二体育館

清水克哉くん  
市大工学研究科D4  
万博もりあげ隊「Honaikude」代表



新着情報 \* 2019年度 \* 大阪・関西万博への貢献を議論〜パビリオンへの第一歩〜



新着情報

の貢献を議論〜パビリオンへの第一歩〜

教育・学生

受験者の方  
一般の方

保護者の方  
教職員の方

卒業生の方  
在学生の方

企業の方

日本語

ツイート

「2025年大阪・関西万博」に向けて、本学と大阪府立大学・大阪府立大学工業高等専門学校は、2019年1月31日（木）、あべのメディックスにおいて合同勉強会を実施しました。今後継続的に開催予定の本勉強会では、両大学・高専の研究シーズを生かし、自治体や企業のサポートを得ながら、ブースや展示コーナー、ひいてはパビリオン構想などに発展していくことを目指し、2025大阪万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に沿った大学・高専のコンテンツは何かを、学生主体で探ってゆきます。

第1回目となった今回の勉強会では本学、大阪府立大学の両学長の出席の下、「飛び立て宇宙へ！」をテーマに、宇宙研究に精通した両大学教員による講演の他、学生による意見交換会が実施されました。



会場の様子



意見交換会の様子

# 火星での衣医食住

## 2025年 大阪万博

# 学生発案 パビリオン

2025年に開催される大阪・関西万博に向け、学生主導でパビリオン出展を目指す動きが活発になっていく。1月には宇宙関連研究に力を入れる大阪府立大と大阪市立大の学生らが「未来の宇宙」に関するパビリオン出展を進めるプロジェクトチーム（PT）を結成したほか、万博誘致に貢献した学生団体も「命」をテーマにしたパビリオン出展を計画している。関係者は「若者らしい発想で大阪万博を盛り上げてもらいたい」と期待を寄せている。

（小松大晴）

### 出展へ動き加速

○府大・市大タッグ  
「宇宙人が留学に来てくれるようなパビリオンを作りたい」「又系だけど、宇宙に関するパビリオンと聞くと、わくわくしている」

1月31日、大阪市阿倍野区で大阪万博でパビリオン出展を目指す府大と市大の大学生らが参加するPTが発足し、合同勉強会が開かれた。学生ら約25人が2時間間にわたり、宇宙研究に精通した大学教授の講義に耳を傾けたほか、それぞれが思い描くパビリオン像について意見交換した。

府大は学生が中心となって人工衛星やロケットなどの開発を行っている。市大はノーベル物理学賞受賞者の南部陽一郎氏が教えたとで知られ、ヒッグス粒子や量子乱流など宇宙関連の研究に強みを持つ。

両大学の運営法人は今春統合され、2022年に新大学構想を目指しており、PTでは連携を強めるためにも市大の荒川哲男学長がまとめた学生主導のパビリオン構想案をもとに、学生らが「2050年の宇宙」をテーマにしたパビリオン出展を目指す。

構想案では、今年から合同勉強会を定期的に開催。2025年までに多くのメンバーが進学・卒業することなどから府内の中高生らもPTに参加してもらうなど、中長期的な体制で取り組み、2023年には最終案を完成させる。メンバー



○デジタル世代  
1970年の大阪万博では、横尾忠嗣氏や黒川紀章氏、磯崎新氏ら当時30代のクリエーターがパビリオンの設計や建築で活躍した。今回も若い力の台頭が期待されており、万博に詳しい名古屋学院大の小林甲一学長は「万博は大陸をつなぐ社会教育といわれる。今の若者はSNS（会員制交流サイト）でも自分の意見を発信できるデジタル世代で、社会参加にも積極的だ。いろいろなアイデアを出し合ひ、万博の魅力を高めてほしい」と話している。

代表で市立大大学院博士課程2年、清水克哉さん（28）は「日本の若者はすごい」と海外の人に感じてもらうようなパビリオンにしたい」と意気込む。荒川学長も「宇宙関連の研究者が多いのが両大学の強み。互いの知見を生かして、若者ならではの柔軟な発想で世界を驚かせてほしい」と期待を寄せる。

○世界の若者も  
大阪万博で学生がパビリオン出展を目指す動きは、これだけではない。「世界中の若者のアイディアを反映し、未来の命にitiesを考えてもらえるようなパビリオンを作りたい」と訴えるのは、学生団体「WAKAZO」執行代表で京都大医学部5年の川竹純子さん（23）だ。

WAKAZOは関西の学生ら約40人が中心となって大阪万博の誘致活動に貢献。現在は、独自パビリオン「WAKAZO館（仮称）」を出展を目標に活動している。昨年11月には大阪市北区でフォーラムを開き、6つのパビリオン模型を発表した。2021年には同区にパビリオンのミニチュア版施設を開く予定だ。

川竹さんは「世界中の若者と意見をぶつけ合って、一緒にパビリオンを実現させた。WAKAZOが大阪万博における若者のプラットフォームになればうれしい」と意気込む。

2019. 2. 15  
産経新聞  
夕刊(9)面

清水克哉 <katsuya.ocu.428@gmail.com>





笑顔あふれる知と健康のグローバル拠点  
～大阪市立大学

140<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY

大阪市立大学 学長  
公立大学法人大阪 副理事長

医学博士 荒川 哲男

ARAKA



〒558-8585

TEL:06-6601

E-mail araka



<https://www>



## 学生へのメッセージ

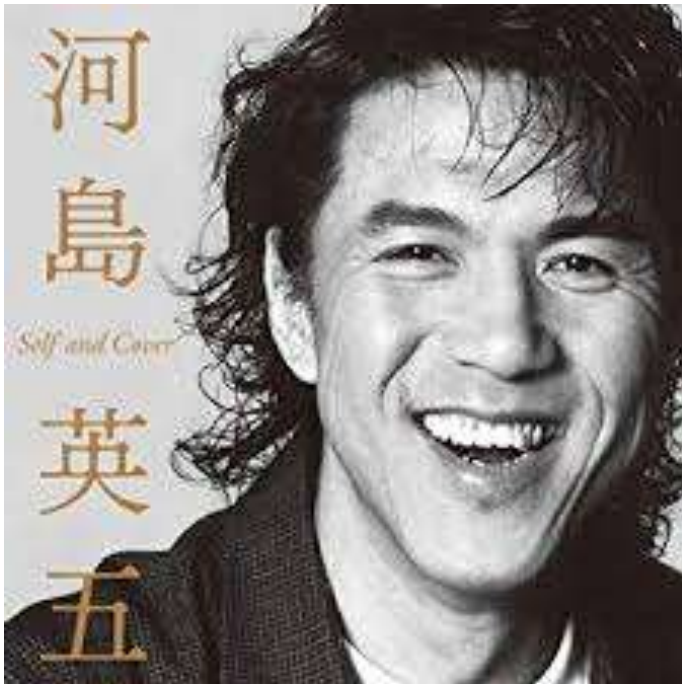
- ・市大生として、**夢**と**誇り**を持ち、**挑戦**し続けること
- ・**志**と、**他利**と**笑顔**で**夢**の実現を

人類の幸福



思





1952年4月23日生  
2001年4月16日没

1950年4月16日生  
????年?月?日没

#### 元気だしてゆこう 歌詞

歌:河島英五  
作詞:河島英五  
作曲:河島英五

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

世の中の人は何とでも  
何とでも言うが良い  
我がする事は我が想いは 我のみぞ知る  
武士は喰わねど高楊枝 心は五月晴れ  
こせこせするな くよくよするな  
青空に鯉のぼり

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

志が少年を  
一人前の男にする  
志を持ち続ける事で 男は少年に帰る  
忍ぶ恋路に花が咲く 頑張ってゆこう  
めそめそするな うじうじするな  
夜空に「玉屋！」

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう  
元気だしてゆこう 声掛け合ってゆこう  
サムライでゆこう 日本男児でゆこう

# 志



## リーダーになるために

洞察力 = 直観力

Insight

コミュニケーション力

Communication skills

・ユーモア

Sense of humor

・頓智

Wit

粘り強さ

Toughness

主体性

Independence



人間力

Resourcefulness

答えのない問いを問い続けられる力  
自利より他利の精神



# 大阪市立大学 創立140周年記念式典

～ 歴史・伝統 × 感謝・誇り × 革新・飛躍 ～



総合司会 朝日放送テレビ(株) エグゼクティブアナウンサー 三代澤 康司氏 (市大OB)

記念式典 15時～17時

記念講演 京都大学iPS細胞研究所長 山中 伸弥先生 (市大OB)

パネルディスカッション

ファシリテーター

シンクタンク・ソフィアバンク代表 藤沢 久美氏 (市大OG)

パネリスト

山中 伸弥先生 × 荒川学長 × 本学教員 × 本学学生



祝賀会 17時30分～19時

2020年5月9日(土) ホテルニューオータニ大阪

会費 15,000円 定員 先着 1,000名 (要申込)

主催 大阪市立大学創立140周年記念事業実行委員会  
(大阪市立大学、大阪市立大学同窓会、大阪市立大学教育後援会)  
産経新聞社 「100歳時代プロジェクト」



## プロフィール

山中 伸弥 先生 京都大学iPS細胞研究所長・教授

米国グラッドストーン研究所上席研究員兼務。1987年神戸大学医学部卒業。1993年大阪市立大学大学院博士課程修了。医学博士。1993年米国グラッドストーン研究所留学。1996年大阪市立大学医学部薬理学教室助手。1999年奈良先端科学技術大学院大学遺伝子教育センター助教授。2003年同教授。2004年京都大学再生医学研究所教授。2010年4月より現職。2012年には成熟した細胞を多能性を持つ細胞へと初期化できることを発見した理由により、ジョン・ガードン博士とノーベル生理学・医学賞を共同受賞。iPS細胞研究所長として、iPS細胞技術の医療応用を実現するために、iPS細胞を用いた病態解明や創薬、再生医療などの革新的研究を推進している。

藤沢 久美 氏 シンクタンク・ソフィアバンク代表

大阪市立大学生活科学部卒業後、国内外の投資運用会社勤務を経て、1996年に日本初の投資信託評価会社を起業。1999年、同社を世界的格付け会社スタンダード&プアーズに売却後、2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。現在、代表。

2007年には、ダボス会議を主宰する世界経済フォーラムより「ヤング・グローバル・リーダー」に選出され、2008年には、世界の課題を議論する「グローバルアジェンダカウンシル」のメンバーにも選出され、世界40カ国以上を訪問。

政府各省の審議委員、日本証券協会や3リーグ等の公益理事といった公職に加え、静岡銀行や豊田通商など上場企業の社外取締役なども兼務。

三代澤 康司 氏 朝日放送テレビ(株)エグゼクティブアナウンサー

大阪市立大学商学部卒業後、1984年、朝日放送にアナウンサーとして入社。「おはよう朝日・土曜日です」や「ワイドABCDE〜す」などの番組司会を務める他、アナウンサーの管理業務などを兼任。現在は朝日テレビエグゼクティブアナウンサーとしてABCラジオ「ドッキリ!ハッキリ!三代澤康司です」(月～木曜日の9:00～12:00)を担当。「アナウンサーはサラリーマンの代表、庶民の代弁者」「金をかけずに、知恵を使う、足で稼ぐ」をモットーに番組づくりをしている。大学時代の落語研究会から一貫して落語ファン。落語やクラシックコンサートなど、多方面で活躍。

## ●申込方法 ※事前申込制

インターネット、FAX、はがきのいずれかにてお申込みください。  
お申込み受付後、2月中旬より参加証を発送いたします。会費は、当日会場で承ります。  
在学生、一般の方向けの申込みに関しましては、3月以降にご案内させていただきます。

### 1. インターネットの場合

<https://140th.osaka-cu.ac.jp/> (創立140周年記念特設サイト)



### 2. FAXの場合

06-6633-9590 (産経新聞社メディア営業局内)

FAX参加申込書は、創立140周年記念特設サイトよりダウンロードしてください。

### 3. はがきの場合

〒556-8662 産経新聞社メディア営業局「大阪市立大学140周年」係 ※住所は記載不要

次の①～⑤をご記入のうえお申込みください。

① 氏名(フリガナ)、② ご住所、③ 電話番号、④ メールアドレス(任意)

⑤ 本学との関係(卒業生/元教職員/保護者/その他※) ※「その他」の場合は内容を記入ください。

※同伴者がいる場合は、それぞれの方の①と⑤を明記ください。1通につき4名まで申込可能です。

## ●お問い合わせ ※お問い合わせにつきましては、令和2年1月7日(火)からの受付となりますのでご了承ください。

### 【申込みに関すること】

大阪市立大学創立140周年記念事業事務局(産経新聞社メディア営業局内)

電話: 06-6633-9493 (平日10:00～17:00) メール: [q-ad@sankei.co.jp](mailto:q-ad@sankei.co.jp)

### 【記念式典の内容に関すること】

大阪市立大学創立140周年記念事業実行委員会事務局(大阪市立大学 企画総務課内)

電話: 06-6605-2012 (平日8:45～17:15) メール: [ocu-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp](mailto:ocu-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp)

※当日のプログラムについては現在調整中であり、詳細の決定や変更等がある場合は、随時ホームページ上で更新させていただきます。

【創立140周年記念特設サイト】 <https://140th.osaka-cu.ac.jp/>

## 会場アクセス

ホテルニューオータニ大阪 (大阪市中央区城見1-4-1)

JR大阪環状線 大阪城公園駅から徒歩約3分

Osaka Metro長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅から徒歩約3分

各線 京橋駅から徒歩約8分



ご清聴  
ありがとうございました。

END

